

平成 24 年度「学力向上のための P D C A サイクルづくり支援事業」
C 調査の結果について

教 学 指 導 課

I 調査教科及び調査した児童生徒数

() 内は参加校数

	国語	算数・数学	英語
小学校 4 年		12,714 人 (256 校)	
小学校 5 年	15,793 人 (299 校)	15,796 人 (299 校)	
中学校 2 年	14,341 人 (149 校)	14,337 人 (149 校)	14,452 人 (148 校)

(参考：全県 小 4 20,144 人、小 5 20,660 人、中 2 20,543 人、小 374 校、中 187 校)

II 調査結果

1 各問の正答率

(単位%)

問題番号		【1】	【2】	【3】	【4】	【5】	【6】	【7】
小学校 4 年	算数	87.7	64.6	76.4	76.5	43.3	73.5	53.1
小学校 5 年	国語	85.4	56.0	56.6	80.4	69.4	62.7	50.1
	算数	72.0	62.1	60.8	88.1	40.8	42.3	63.2
中学校 2 年	国語	89.6	94.2	70.0	85.4	25.3	69.5	36.7
	数学	77.5	69.4	74.0	65.6	24.1	15.4	29.8
	英語	64.7	23.5	60.3	78.1	63.4	23.4	39.6

2 正答数の分布

(単位%)

正解数		0 問	1 問	2 問	3 問	4 問	5 問	6 問	全問
小学校 4 年	算数	1.1	3.0	5.8	10.4	17.3	25.6	25.8	11.1
小学校 5 年	国語	2.1	5.3	9.0	11.4	14.7	18.2	21.7	17.6
	算数	1.9	5.8	10.1	14.6	18.1	29.3	23.9	10.8
中学校 2 年	国語	0.3	1.2	4.8	12.0	21.7	29.3	23.9	6.8
	数学	5.9	9.4	13.3	18.6	21.4	15.8	11.0	4.9
	英語	7.1	11.4	14.5	16.0	16.8	15.3	11.7	7.3

3 家庭学習の時間

◇学校の授業時間以外に、ふだん（月曜日から金曜日）、1 日あたりどれくらいの時間、勉強しますか。
(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 3 時間以上 | 2 2 時間以上、3 時間より少ない |
| 3 1 時間以上、2 時間より少ない | 4 30 分以上、1 時間より少ない |
| 5 30 分より少ない | 6 まったくしない |

(単位%)

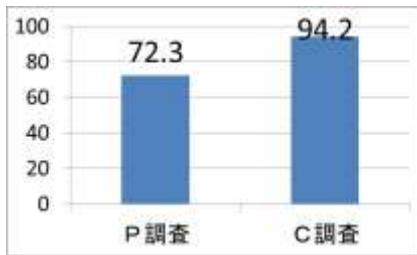
選択肢	3 時間以上	2 ～ 3 時間	1 ～ 2 時間	30 分～1 時間	～30 分	まったくしない
小学校 4 年	6.9	15.1	34.5	33.1	9.1	1.3
小学校 5 年	6.2	14.8	37.0	32.0	8.6	1.3
中学校 2 年	4.1	17.8	39.9	24.8	9.4	4.0

Ⅲ 調査結果からみえることと改善の方向

1 P調査とC調査の比較からみられる顕著な成果(◇)と課題(◆)

(1) 国語

<中学校2年【二】正答率の比較>

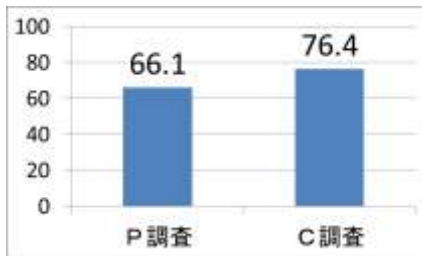


話し合いの話題や方向を捉えて的確に話したり、それぞれの発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめる力をみる問題

◇話し合いの方向を捉えて、的確な発言を考える問題【二】は、P調査より21.9ポイント上回った。話し合いの目的や一つの発言の意味をとらえるために、話し合いの途中で司会者が複数の発言をまとめたり、意見を整理したりする学習を行ってきた成果がみられる。

(2) 算数・数学

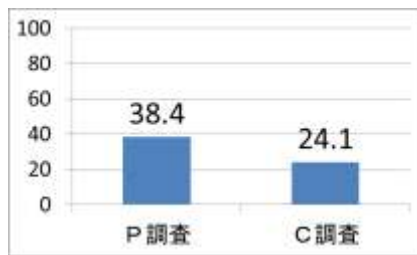
<小学校4年【3】正答率の比較>



整数の除法について理解し、その計算を適切に用いる力をみる問題

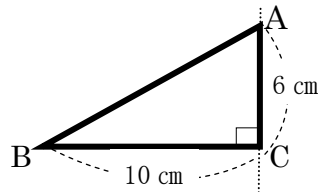
◇何倍かを求める場合の除法の意味についての理解を確認する問題【3】は、P調査より10.3ポイント上回った。今後も、数直線や線分図などに数量を表して、それらの関係を調べる算数的活動を取り入れた授業改善を図りたい。

<中学校2年【5】正答率の比較>



平面上の表現から空間図形の性質を読み取り、錐体の体積を求める力をみる問題

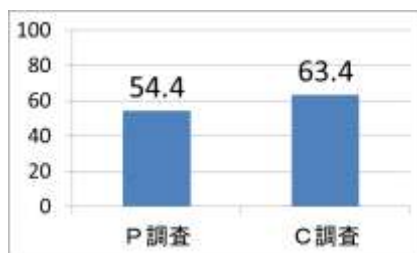
◆回転体の体積を求める問題【5】は、P調査よりも14.3ポイント下回った。求める回転体が円錐となるイメージがもてず、△ABCの面積を求めている誤答が多い。また、錐体の体積の求め方が十分定着されず、円柱の体積を求めている誤答もある。パソコンの画面上で面を回転させて、立体ができる様子を視覚的に捉えたり、立体模型を手にとって観察したり、見取図を書いたりする具体的操作を取り入れて、回転体のイメージを確かにする学習場面を取り入れたい。また、追究を通して導き出された公式については、意味を理解させるとともに、繰り返し練習問題を解いて習得を図っていききたい。



△ABCを回転させてできる円錐の体積を求める問題

(3) 英語

<中学校2年【5】正答率の比較>



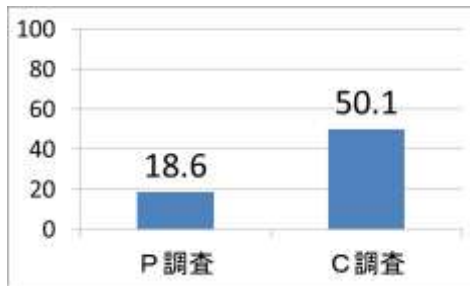
文の大切な部分を正確に読み取り、語と語の区切りなどに注意して正しく書く力をみる問題

◇文を読み、書かれた内容についての疑問文《Yes-No 疑問文》に答える問題【5】は、P調査より9ポイント上回った。《Yes-No 疑問文》についての指導が丁寧に行われている成果であると考えられる。引き続き《Yes-No 疑問文》の学習では、主語を正確に捉え、代名詞で答える指導を継続していきたい。

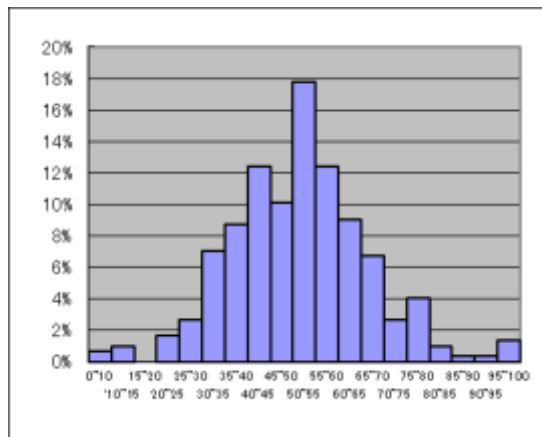
2 活用に関する問題からみえる成果と課題

(1) 国語

<小学校5年【七】正答率の比較>



<C調査における学校ごとの正答率の分布>



互いの考えの共通点や相違点を考え、司会の役割を果たしながら話し合う力をみる問題

【問】司会の山田さん：『秋山さんと川本さんの意見に共通する点は、旗の中に顔の絵を入れ、ふき出しを付けて、その中に元気が出る言葉を書くことです。ちがう点は、ということです。』

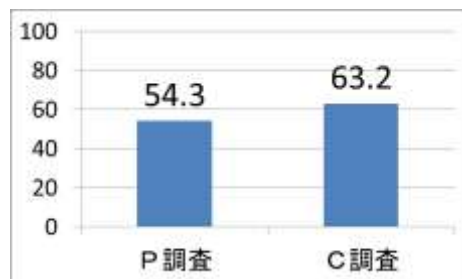
司会者の言葉のの中に入るふさわしい内容を、発言の前後の言葉につながるようにして書きましょう。

正答率は伸びてきており、話し合いで出された意見を整理することに成果がみえる。学校ごとの正答率の分布を見ると、正答率が30%未満の学校は少なくなっており、授業改善の成果がみえてきている。

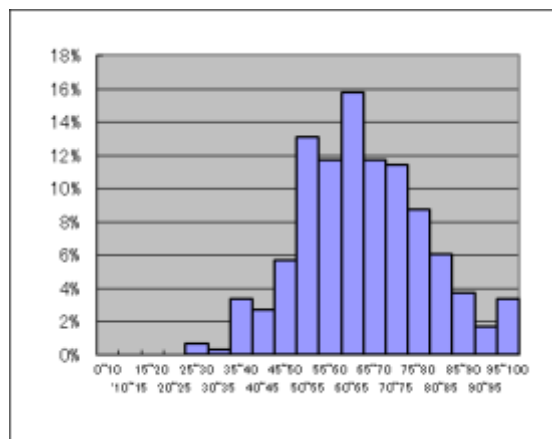
各校においては、役割を果たしながら話し合いを進めるなど、意見を整理して記述し伝え合う学習を構想し、話す力や聞く力を高める学習を進めたい。

(2) 算数・数学

<小学校5年【7】正答率の比較>



<C調査における学校ごとの正答率の分布>



数量の関係を表す式を理解し、式を用いて数学的に表現する力をみる問題

【問】ただしさんは、「 98×25 の計算は、筆算をしなくても、98を100をもとにして考えると、簡単に計算できる」と言い、計算の工夫をしました。

$$(100 - 2) \times 25 = 100 \times 25 - 2 \times 25 \\ = 2500 - 50 = 2450$$

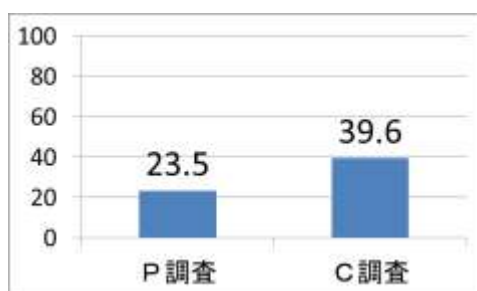
では、 99×35 の計算は、どのように工夫できますか。ただしさんのように式で書きましょう。

表示された計算の工夫を解釈し、それを参考に別の計算で工夫を考え、式に表現する問題である。正答率は、P調査を上回り成果がみられた。また、学校ごとの正答率の分布を見ると、25%未満の学校がなく、右寄りの分布となっており、各校における授業改善の成果が表れている。具体的には、答えを求める過程に着目し、計算処理の工夫に着目して振り返る学習場面を設定するなどの成果がみられた。

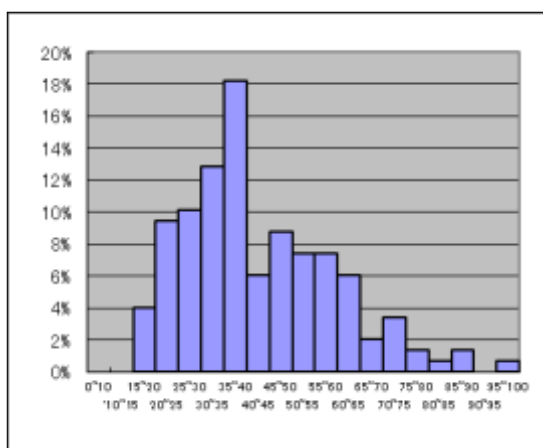
さらに、数量の関係を式に表したり、式を読み取ったりする学習を位置付け、説明し伝え合う算数的活動を継続して取り入れたい。

(3) 英語

＜中学校2年英語【7】 正答率の比較＞



＜C調査における学校ごとの正答率の分布＞



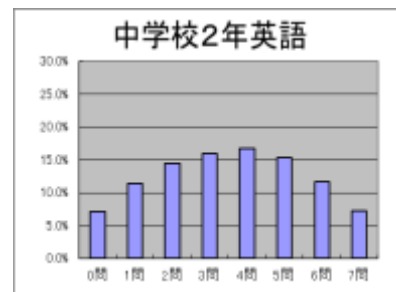
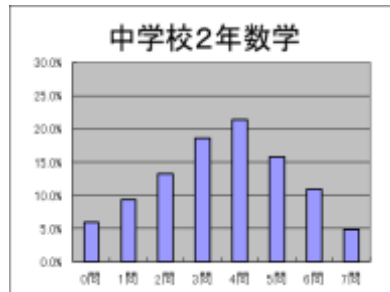
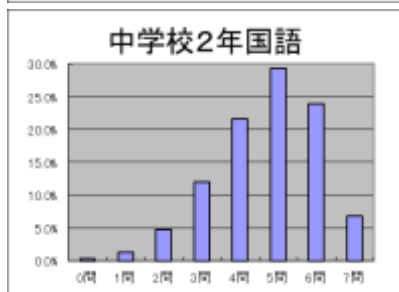
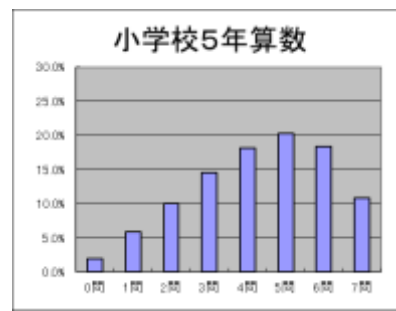
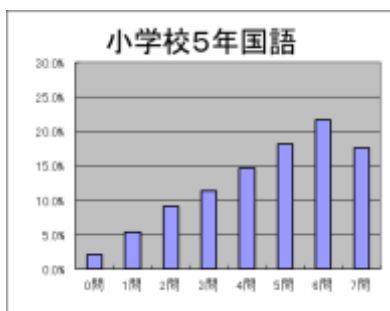
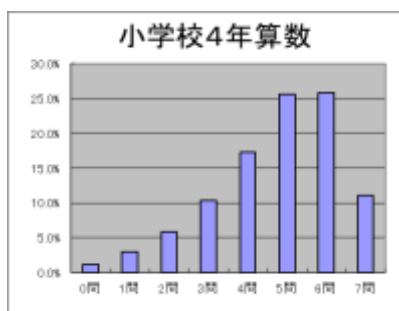
身近な場面における出来事や体験などについて
自分の考えや気持ちを表現する力をみる問題

【問】あなたが「将来なりたい職業」や「将来やってみみたいこと」を英語で1文書き、さらに、そのことについて、あなたの考えや気持ち、事実、理由などを英語で1文書き加えなさい。

将来なりたい職業や自分の考えについて、2文で書く問題である。正答率は、P調査を上回ったものの、39.6%と低く課題である。正答率の高い学校においては、自分の考えや理由を英文で記述する学習に取り組んでいる成果が表れている。

解答類型によると、内容的には理解できる2文が書かれているものの、文法的な間違いがある誤答が多い。教科書やモデル文などの文章表現を参考にし、自分の表現を工夫していく活動を取り入れたい。また、文のつながりを意識して自己表現し、文の完成後に、観点を明確にして生徒同士で読み合う活動を位置付ける等の授業改善をさらに進めたい。

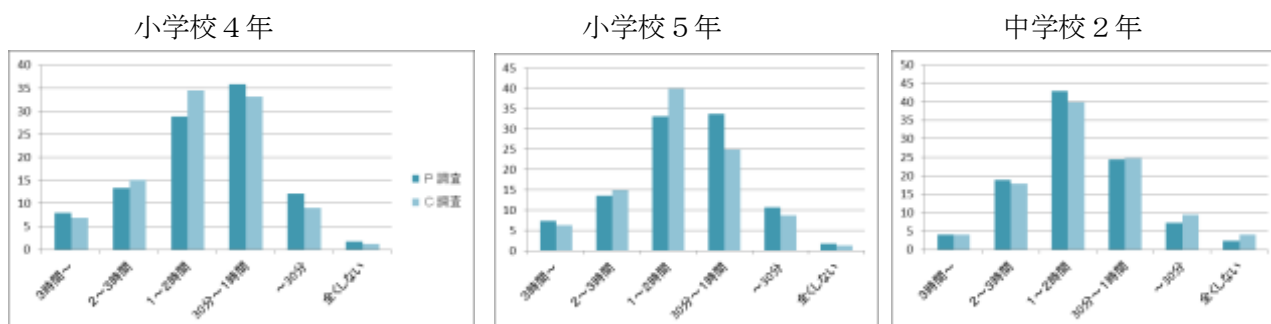
3 正答数の分布からみえること



小学校の国語、算数及び中学校の国語は右より、中学校の数学、英語は、ほぼ左右対称の分布となった。各校では、自校の分布と比較することにより、課題を見だし授業改善を進めたい。

中学校2年では正答数が0問又は1問の生徒が、数学で1割強、英語では2割弱おり、P調査より改善してきているが、依然として課題である。各校においては、今後も日々の授業において、個に応じたきめ細やかな指導を継続して進めていきたい。

4 家庭学習時間の調査からみえること



小学校4,5年では、1時間未満の児童の割合が減り、1時間以上の割合が増えている。中学校2年では、1時間以上2時間未満の割合が減り、1時間未満の生徒の割合が増えている。

学力の向上に向けては、家庭と連携しながら、個に応じた指導により家庭学習が習慣化するような指導を工夫したい。また、わかる授業を通して、家庭学習への意欲を高めるようにしたい。

5 学習内容の定着度についての分析

学習内容の定着度が高い傾向の学校においては、以下の点について積極的に取り組んでいる。

- 小・中学校においては、「クリア問題・チャレンジ問題」を授業や家庭学習に活用している割合が高い。
- 小学校においては、家庭学習の手引きを作成して、家庭学習について保護者に説明を行い、協力体制を整えている割合が高い。
- 中学校においては、小中連携を積極的に進めている。また、校内研修を活性化させ、模擬授業など実践的な研修を取り入れている。

学習内容を定着させて学力向上を図るためには、調査結果から明らかになってきた課題を当該学年だけではなく全職員が共有し、具体的な授業改善を行い、学校全体として課題解決に向けて取り組みたい。また、学力向上に向けては、家庭との連携が重要であり、小学校低学年からの家庭学習の習慣化のために連携を図っていきたい。

正答・正答例

平成 24 年度 C 調査問題 小学校 4 年算数 (1)

正答数

問 / 7 問

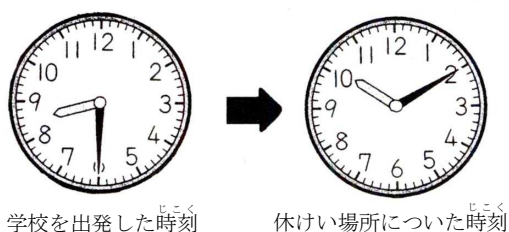
4 年 () 組 () 番 氏名 ()

(答えはすべて解答らんにかいて書きましょう。)

【1】 $4 + 8.37$ を計算しましょう。

【2】 遠足に出かけました。午前 8 時 30 分に学校を出発して
午前 10 時 10 分に、休けい場所につきました。

学校から休けい場所までかかった時間は何時間何分ですか。



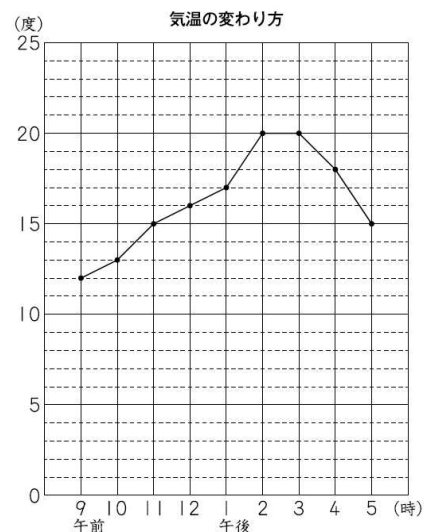
【3】 テープが 3 本あります。テープの長さは、次のようになっています。

- ・ 赤色のテープの長さは 9 m
- ・ 青色のテープの長さは 18 m
- ・ 黄色のテープの長さは 36 m

黄色のテープの長さは、赤色のテープの長さの何倍ですか。求める式と答えを書きましょう。

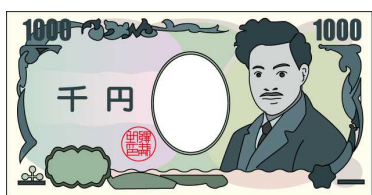
【4】 右の折れ線グラフは、ある日の気温の変わり方を表しています。

1 時間ごとの気温の上がり方が一番大きかったのは、何時と何時の間ですか。答えを書きましょう。



【5】 1000 円札の面積は約何 cm^2 ですか。次の 1 から 4 までの
中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 約 60 cm^2
- 2 約 120 cm^2
- 3 約 480 cm^2
- 4 約 960 cm^2



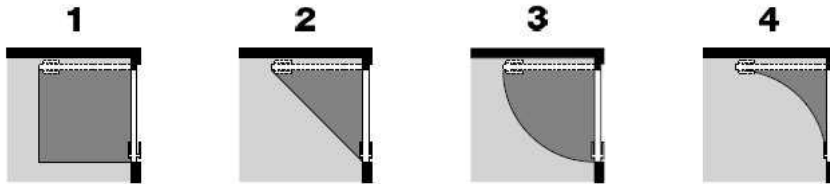
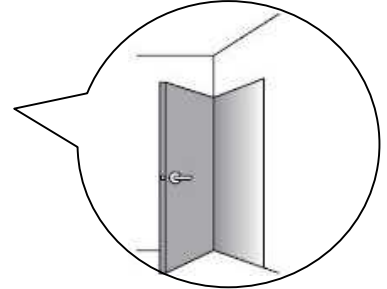
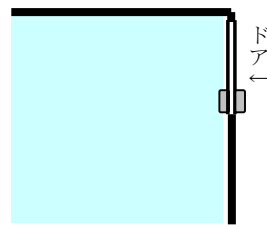
【1】	12.37
【2】	1 時間 40 分
【3】	式 $36 \div 9$
	答え 4 倍
【4】	<u>午後 1</u> 時と <u>午後 2</u> 時の間
【5】	2

【6】あつ子さんの部屋には、部屋の内がわに開くドアがあります。

あつ子さんは、この部屋の中に、いろいろな物をおこうと考えています。ドアを開けしめするときに、おいた物にドアがあたってしまう場所と、あたらない場所を調べて図に表します。

ドアが当たってしまう場所を ■ で、当たらない場所を □ で表すとき、それぞれの場所を正しく表している図を、下の 1 から 4 までのの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

上からみた部屋の図

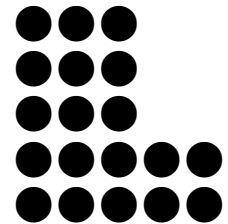


【6】	3
-----	---

【7】まことさんは、右の図の●の数を、次のようにして求めました。

$$3 \times 3 + 2 \times 5$$

まことさんは、どのように考えたのか、かいとうらんの図を線でかこみ、その横に説明を書きましょう。



【7】	<p>(例)</p> <p>3この3つ分と、 2この5つ分を たしている。</p>
-----	---

◇学校の授業時間以外に、ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか。当てはまる番号に○をしましょう。(算数だけでなく、全部の教科の勉強時間です。また、学習じゅくで勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。)

- 1 3時間以上
- 2 2時間以上、3時間より少ない
- 3 1時間以上、2時間より少ない
- 4 30分以上、1時間より少ない
- 5 30分より少ない
- 6 まったくしない

問一 それぞれの問題に答えなさい。

(答えは、すべて解答欄に書きなさい。)

【二】 国語辞典では、五十音の順に言葉がならんでいます。次のアからエまでの言葉を国語辞典で調べます。最初に出てくる言葉の記号を書きましよう。

- ア 砂鉄 さしてつ
- イ サツマイモ
- ウ 作家 さつか
- エ 撮影 さつえい

エ

【三】 松下さんは、左の詩を読んだ感想をノートにまとめました。アの中に入るのにふさわしい言葉を、詩の中から五字で抜き出ましよう。

果物 くだもの 八木重吉

秋になると

果物はなにもかも忘れてしまつて
うっとり実つてゆくらしい

(出展 「貧しき信徒 新教新書」)

〔松下さんがまとめた感想〕

私が気に入ったのは、ア という言葉です。この言葉は、心をうばわれてぼうつとする様子を表しているので、まるで果物に心があつて、あまく熟していくことに夢中になっている感じがするからです。

うっとり

【四】 次の文の中で、主語を示す線部ア・イの述語にあたるものをAとDの中から選んで、それぞれ記号で書きましよう。

ア 愛子さんは、田んぼで育っている。イ 稲穂が、たくさん A 実つて、頭を B 重たそうにたれている。様子を、毎日 C ていねいに D 観察した。

ア 愛子さんは↓

D

イ 稲穂が↓

A

【五】 次の二つの文を、全体の意味を変えずに一つの文にしなさい。

雨がはげしくふつた。だから、遠足は中止になった。

雨がはげしくふつたから(ので・ため)、遠足は中止になった。

「遠足が中止になったのは、雨がはげしくふつたから(ため)だ。」

【六】 次の文は、北小学校の新聞委員の小林さんが「中学生との交流会」の様子を伝えた、学校新聞の記事の下書きの一部です。線部を「六年生が」を主語にして書きかえます。あとの□の中に入るふさわしい内容を、「案内」という言葉を使い、意味を変えないように入れて書きましよう。

「広いなあ、中学校の校舎」

十月十日、西中学校で、六年生と中学一年生との交流会がありました。全体会のあと、グループに分かれて、中学生が、六年生を案内しながら、校舎内を歩きました。中学校の校舎は広くて、特別教室もたくさんありました。 (下書きが続く)

六年生が、中学生に案内されながら、校舎内を歩きました。

五年() (組) (番) 氏名()

問五 五年二組の山田さんの学級は、市内のサッカー大会に出場します。この大会で応援に使う旗をつくることになりました。次は、応援に使う旗にどのような言葉を書き、どのような絵を入れるかを決めるために話し合っている様子の一部です。読んで、あとの問いに答えましょう。

【山田さんの学級で話し合っている様子の一部】

山田 (司会) 学級の旗にどのような言葉を書き、どのような絵を入れるかという二つのことについて話し合っています。では、意見を出して下さい。

坂口 ぼくは、旗に書く言葉は、学級目標の「力を合わせてやりとげよう」がよいと思います。大会で学級目標の達成を目指すことを意識できるからです。

大野 わたしは、「心を一つに」という言葉のほうがよいと思います。試合中にかけ合いやすい言葉だからです。

秋山 絵についてですが、ぼくは、旗に男女二人の顔を入れるのがよいと思います。口にふき出しを付け、その中に元気が出る言葉を書くのはどうでしょう。

川本 秋山さんの意見に賛成です。ただ、顔の絵については、学級全員分のほうがよいと思います。一人一人にふき出しを付け、その中に元気が出る言葉を書くことよいと思います。

山田 (司会) 絵について秋山さんと川本さんの意見に共通する点は、旗の中に顔の絵を入れ、ふき出しを付けて、その中に元気が出る言葉を書くということです。

ちがう点は、
B
 ということです。

〽 (話し合いが続く) 〽

【記録係がまとめた黒板の一部】

〈議題〉
 学級の旗に書く言葉と、入れる絵を決めよう

□言葉について
 「坂口さん」
 学級目標の達成を目指すことを意識できるから、「力を合わせてやりとげよう」がよい。

「大野さん」
A

【六】記録係は、坂口さんの発言を黒板に書きました。同じような書き方で、一線部の大野さんの発言を書きます。【記録係がまとめた黒板の一部】の A の中に入るふさわしい内容を、「〽から(理由)」、「がよい(意見)」という文の形にして一文で書きましよう。

試合中にかけて合いやすい言葉だから、「心を一つに」がよい。

【七】司会の山田さんは、出された発言に合わせて話し合いを進めています。〽の発言は、秋山さんの意見と川本さんの意見に共通する点とちがう点を整理したものです。 B の中に入るふさわしい内容を、次の条件に合わせ、発言の前後の言葉につながるようにして書きましよう。

- 〈条件〉
- 次の の三つの言葉の中から二つ使って書くこと。
 - 二十字以上、三十字以内にとめて書くこと。

顔の絵を男女二人にするか、それ	とも学級全員分にするか
20	30

- ・学級全員分
- ・学級目標
- ・男女二人

正答・正答例

平成 24 年度 C 調査問題 小学校 5 年算数 (1)

5 年 () 組 () 番 氏名 ()

正答数

問 / 7 問

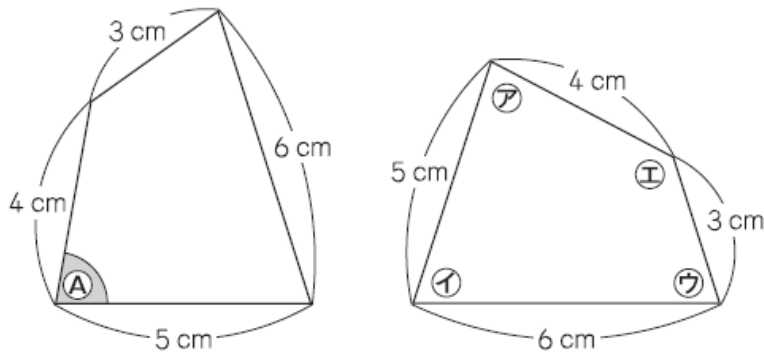
【1】 $1.4 + 3$ を計算しましょう。

【2】 $70 - 20 \div 5$ を計算しましょう。

【3】 下の分数と整数を、小さい順に左からならべましょう。

$$\left[\frac{12}{5}, 2, 1\frac{4}{5} \right]$$

【4】 下の 2 つの四角形は、合同です。左の四角形の $\textcircled{\text{A}}$ の角に対応する角はどれですか。右の四角形の $\textcircled{\text{ウ}}$ の角から $\textcircled{\text{エ}}$ の角までの中から 1 つ選んで、その記号を書きましょう。

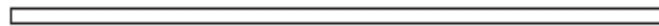


【5】 テープが 2 本あります。テープの長さは、次のようになっています。

・青色のテープの長さは 8m





・黄色のテープの長さは 10m

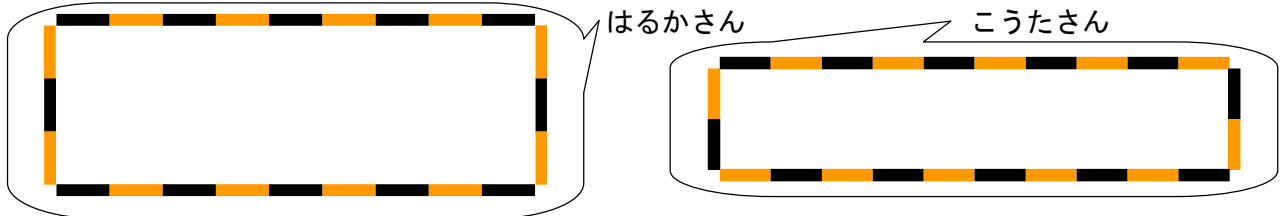


青色のテープの長さは、黄色のテープの長さの何倍ですか。求める式と答えを書きましょう。

【1】	4.4
【2】	66
【3】	小さい順に $1\frac{4}{5}, 2, \frac{12}{5}$
【4】	ア
【5】	式 $8 \div 10$
	答え 0.8 倍

5 年 () 組 () 番 氏名 ()

【6】 はるかさんやこうたさんたちは、図のように、同じ長さの 1 cm の棒 ( や ) を 24 本使って、いろいろな長方形や正方形をつくりました。棒でかこまれた長方形や正方形の面積について、下のアからエまでの中から正しいもの 1 つを選びなさい。



ア 周りが 24 本の同じ長さの棒でかこまれているので、面積はどれも同じ。

イ たてとよこの本数が同じ 6 本の時が面積が一番大きい。

ウ たての本数が一番多い 11 本の時が面積が一番大きい。

エ よこの本数が一番多い 11 本の時が面積が一番大きい。

【6】	イ
-----	---

【7】 ただしさんは、「 98×25 の計算は、筆算をしなくても、98 を 100 をもとにして考えると、かんたんに計算できる」と言って、右下のように計算の工夫をしました。

では、 99×35 の計算は、どのように計算を工夫できますか。その計算の工夫を の中に、ただしさんのように式で書きましょう。

【7】	<p>[99×35 の計算の工夫]</p> 99×35 $= (100 - 1) \times 35$ $= 100 \times 35 - 1 \times 35$ $= 3500 - 35$ $= 3465$
-----	---

ただしさんの計算の工夫

$$98 \times 25$$

$$= (100 - 2) \times 25$$

$$= 100 \times 25 - 2 \times 25$$

$$= 2500 - 50$$

$$= 2450$$



◇学校の授業時間以外に、ふだん (月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか。当てはまる番号に○をしましょう。(算数だけでなく、全部の教科の勉強時間です。また、学習じゅくで勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間もふくみます。)

- 1 3時間以上
- 2 2時間以上、3時間より少ない
- 3 1時間以上、2時間より少ない
- 4 30分以上、1時間より少ない
- 5 30分より少ない
- 6 まったくしない

(答えは、すべて解答欄に書きなさい。)

問一 次の問題に答えなさい。

【一】 田中さんは、担任の先生から、明日の懇談会こんだんに誰が来るのか尋ねられて、次のように答えました。

□に入る最も適切な言葉を、あとのア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

明日の懇談会には、母が□
ます。

- ア いただき
- イ いごい
- ウ まいり
- エ いらっしやい

ウ

問二 学級会で、総合的な学習の時間に予定されている「外国の人との交流会」について話し合いをしました。司会は吉原さんです。これを読んであとの問いに答えなさい。

吉原(司会) 交流会で何をすればよいですか。意見を述べるときには、理由もあわせて言って下さい。

西村 私は、何か記念になるものを作って贈るとよいと思います。理由は、帰ってから、それを見ればなつかしく思い出すことができると思うからです。

木下 私は、記念になるものを贈ることに賛成ですが、作った物をわたすよりも、歌を歌ってみんなの歌声を贈る方がよいと思います。

吉原(司会)

□ A

～(話し合いが続く)～

【二】 司会の吉原さんは、木下さんの発言の内容に不足があると感じ、木下さんに□ A □のように問いかけました。最初の吉原さんの発言を参考にして、□ A □に入るのに最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア プレゼントには、何を作ればよいと思いますか。

イ 物よりも歌を贈る方がよいと思う理由は何ですか。

ウ 外国の人と交流する理由は何ですか。

エ 歓迎の気持ちを表す方法は、プレゼントだけですか。

イ

問三 国語の授業で「中学校でいちばん新鮮に感じたこと」というテーマで文章を書いています。次は、竹下さんが最初に書いた文章【A】と、それを読み返し、③段落を書き直した文章【B】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】

1 私が中学校に入っ**て**いちばん新鮮に感じたことは、「先輩」という言葉です。

2 私が通っていた小学校には、「ふれあいタイム」という時間がありました。低学年と高学年の子が、いっしょに遊ぶ時間です。その時、低学年の子は、高学年の人を「〇〇さん」と名前**で**呼んでいました。中学に入**学**して、私はテニス部に入りました。最初は部の二・三年生の人たちを「〇〇さん」と呼んでいました。でも、二年生の人たちが「〇〇先輩」と呼んでいた**ので**、そう呼ぶことにしました。

【B】

中学に入**学**して、私はテニス部に入りました。部の三年生に、「ふれあいタイム」といっしょだった松本良夫さんがいます。最初私は、「良夫さん」と呼んでいました。でも、二年生の人たちが「松本先輩」と呼ぶのを聞いたとき、なんだか中学生になったんだなという感じがしてい**な**あと思**い**ました。そこで、「先輩」という呼び方**で**なければ**な**ら**な**い**と**いうわけ**で**は**あ**りませんが、思**い**切**っ**て、「松本先輩」と呼ぶことにしました。

正答・正答例

【三】 竹下さんは、③段落をどのように書き直していますか。次のア～エの中から、最も適切なものを

一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 部活動で体験した話題を詳しくして、自分の感じたことを具体的に伝えている。
- イ 部活動の様子を箇条書きでまとめ、要点を明確に伝えている。
- ウ 比喩を用いて書きかえ、自分が感じたことを分かりやすく伝えている。
- エ 友達の意見を引用して、自分の考えのよさを論理的に伝えている。

ア

問四 次の文章は、「万葉集」の和歌について述べたものです。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

彦星と織女とひこほし たなばたつめ あこよひ逢はむ天の川門に波立つなゆめ
彦星と織女星とが今夜会うという天の川の渡り場に、波よ、荒く立つな、決して。

これは、現存する日本最古の歌集である「万葉集」に出てくる和歌です。七夕の記述は、約千年前の平安時代に書かれた「枕草子」や「源氏物語」にも出てきます。七夕は、織物の上手な織女にあやかり裁縫の上達を願う行事でしたが、このころは、書道、和歌、楽器など芸術的な技術の上達を願うものとなっていました。 (文章が続く) (出典中学校国語2年光村図書出版)

【四】 線部①「こよひ」を現代仮名遣いに直して、全てひらがなで書きなさい。

ひこほし

【五】 線部②「あやかり(あやかる)」の意味として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 影響を受けて彦星のような人に逢うこと
- イ 影響を受けて様々な習い事をする
- ウ 影響を受けて教えをささずること
- エ 影響を受けて同様の状態になること

エ

問五 図書委員から1のような呼びかけがあり、東山さんは2のような二つの標語を考えました。

1 図書委員からの【呼びかけ文】

読書旬間の標語を募集します!

ぼしゅう
山川中学校 図書委員会

- ◆ 目的
図書委員会では、10月29日から11月7日までの10日間、読書旬間を行います。そこで、全校の皆さんに本の魅力を感じてもらえるように、読書旬間の標語を募集します。
- ◆ 応募条件 (①または②を満たすもの)
① 読書により、心が豊かになることが伝わるもの
② 読書により、知識が広がることが伝わるもの
- ◆ 文字数の条件
20字以内で作成すること。
- ◆ 募集期間
平成24年10月1日から10月12日まで。

2 東山さんが考えた標語

a 読めば読むほど 物知り博士

b 本読むと 胸のおくまで
ぽっかぽか

【六】 東山さんは最初、左の標語を考えていました。しかし、□の中ののように考えて2のように作り直しました。□の中の文章の□に入る最もふさわしい言葉を、後のア～ウから選び、記号を書きなさい。

標語 「じっくりたつぷり心に栄養 味わい、ひたろう 本の世界に」

本の魅力を感じてもらうために、「心に栄養」という言葉で、読書で心が豊かになることは表現できたと思うが、□に合っていないので、作り直すことにしよう。

- ア 目的
- イ 応募条件
- ウ 文字数の条件

ウ

【七】 あなたなら、a、bのどちらの標語を選びますか(どちらを選んでもかまいません)。あなたの考えとその理由を、あとの①～③にしたがって書きなさい。
① aとbを比べて書くこと。
② 【呼びかけ文】の応募条件とa、bの標語の中の言葉を使って書くこと。
③ 三文で書くこと。

(例) aの標語は、応募条件の②の「知識が広がる」ということを、「物知り博士」という言葉で表現して、本の魅力を感じる事ができるようになっている。しかし、bの標語には、「心が豊かになること」は書かれているが、「知識が広がること」が書かれていない。だから私はaを選ぶ。

正答

平成 24 年度 C 調査問題 中学校 2 年数学 (1)
2 年 () 組 () 番 氏名 ()

正答数

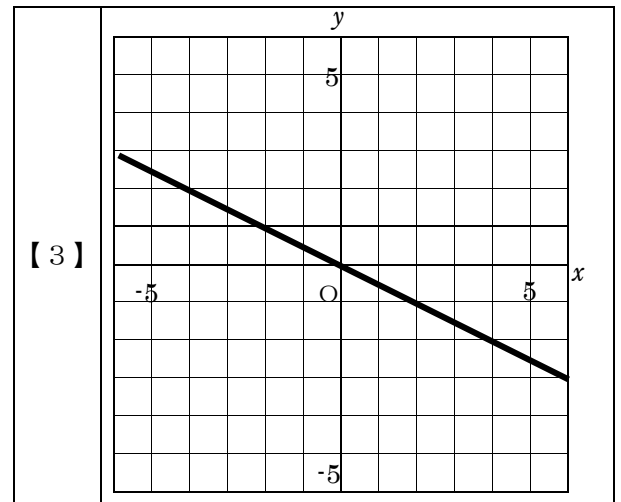
問 / 7 問

【1】 $12 - 6 \div (-2)$ を計算しなさい。

【2】 連立方程式 $\begin{cases} 2x - y = 5 \\ x + 2y = 10 \end{cases}$ を解きなさい。

【3】 比例の関係 $y = -\frac{1}{2}x$ のグラフをかきなさい。

【1】	15
【2】	$(x, y) = (4, 3)$

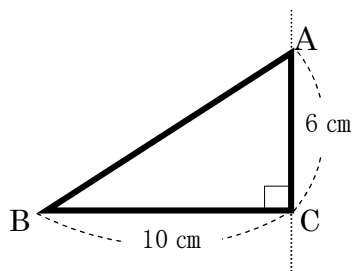


【4】 二元一次方程式 $x - y = 2$ の解である x, y の値の組について、下のア～エの中から正しいものを1つ選びなさい。

- ア 解である x, y の値の組はない。
- イ 解である x, y の値の組は1つだけある。
- ウ 解である x, y の値の組は2つだけある。
- エ 解である x, y の値の組は無数にある。

【4】	エ
-----	---

【5】 下の図のような直角三角形ABCを、直線ACを軸として1回転させて立体をつくります。できる立体の体積を求めなさい。ただし、円周率は π とします。



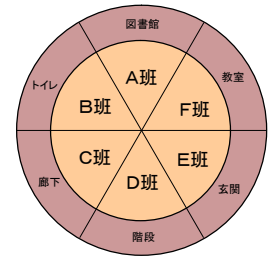
【5】	$200\pi \text{ cm}^3$
-----	-----------------------

正答(例)

平成 24 年度 C 調査問題 中学校 2 年数学 (2)

2 年 () 組 () 番 氏名 ()

【6】 和也さんは、右のように円の中心のまわりの角を等分して学級の当番表をつくるときに、1 班分のおうぎ形の中心角の大きさが何度になるかを調べています。



例えば、6 班に分けると 1 班分の中心角の大きさは 360° を 6 でわって、 60° と求められます。

調べてみると、1 班分のおうぎ形の中心角の大きさについて「分ける班の数を決めると、それにもなると 1 班分のおうぎ形の中心角の大きさがただ 1 つ決まる」という関係があることが分かりました。

下線部を、次のように表すとき、 と に当てはまる言葉を書きなさい。

【6】 1 班分のおうぎ形の中心角の大きさ は 分ける班の数 の関数である。

【7】 はるかさんは、右の表を見て「連続する 3 つの自然数の和は、3 の倍数になる」と予想しました。はるかさんは、その予想がいつでも成り立つことを下のよう説明しました。

$1 + 2 + 3 =$	6
$2 + 3 + 4 =$	9
$3 + 4 + 5 =$	12
	:

下の説明を完成させなさい。

【説明】 連続する 3 つの自然数のうち、最も小さい数を n とすると、連続する 3 つの自然数は、 n 、 $n + 1$ 、 $n + 2$ と表される。

したがって、連続する 3 つの自然数の和は

$$n + (n + 1) + (n + 2)$$

$$= 3(n + 1)$$

$n + 1$ は自然数だから、

【7】 $3(n + 1)$ は 3 の倍数である。

したがって、連続する 3 つの自然数の和は、3 の倍数である。

3 の倍数であることを説明するには、3 と自然数の積になっていることをいえば、いいんだ。



◇学校の授業時間以外に、ふだん(月曜日から金曜日)、1 日あたりどれくらいの時間、勉強しますか。当てはまる番号に○をしましょう。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 3 時間以上 | 2 2 時間以上、3 時間より少ない |
| 3 1 時間以上、2 時間より少ない | 4 30 分以上、1 時間より少ない |
| 5 30 分より少ない | 6 まったくしない |

平成 24 年度 C 調査問題 中学校 2 年英語

2 年 () 組 () 番 氏名 ()

正答数

問 / 7 問

次の英文を読んで、下の問いに答えなさい。(答えはすべて解答欄に書きなさい。)

<カナダにいる中学生のマイク (Mike) が、ペンフレンドの浩司 (Koji) に半年ぶりに出した手紙です。>

September 4

Dear Koji,

How are you? Are you enjoying your school life now? I know you have summer *vacation from July to August in Japan. Did you have a good time? What did you enjoy during your summer vacation? I ①(go) to *Niagara Falls. It was very beautiful. ②(visit / every summer / many people / there). I had a wonderful time there.

We start our *new school year from this month. The school year starts in April in Japan, but in Canada (③). Do you know that?

Yesterday I *wrote about my dream in our English class. I want to be a singer. Why? I like to sing English songs very much. Someday I want to sing in many countries. So I'm studying ④(音楽) and English very hard.

What's your dream, Koji? Please tell me about it! I hope you can write me soon.

Your friend,
Mike

[注] vacation : 長期休業 Niagara Falls : ナイアガラの滝 new school year : 新年度
wrote : 書いた (write の過去形)

- 【1】下線部①の () 内の語を、最も適切な形になおして、1 語で書きなさい。
- 【2】下線部②が意味の通る英文になるように、() 内の語を、並べかえて書きなさい。ただし、文の始めにくる語は、最初の文字を大文字になおして書きなさい。
- 【3】手紙の内容から考えて、(③) 内に当てはまる最も適切な文を **ア**~**エ** の中から一つ選び、記号を書きなさい。

- {

 ア it starts in April.
 イ it starts in September.
 ウ it starts in winter.
 エ it starts in spring.

}

- 【4】④の () 内の日本語を正しい英語 1 語で書きなさい。

本文の内容について、次の質問に英語で答えなさい。答えは () 内に 1 語ずつ書きなさい。

- 【5】 Did Mike have a good time in Niagara Falls?

() , () () .

- 【6】 What does Mike want to be?

He () () () () () .

- 【7】あなたが「将来なりたい職業」や「将来やってみたいこと」を英語で 1 文書き、さらに、そのことについて、あなたの考えや気持ち、事実、理由などを英語で 1 文書き加えなさい。ただし、未習の職業名についてはローマ字表記でもよいとする。

正答例

2年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

[解答欄]

【1】	went
【2】	(Many people / visit / there / every summer). または (Every summer / many people / visit / there).
【3】	イ
【4】	music
【5】	(Yes), (he) (did).
【6】	He (wants) (to) (be) (a) (singer).
【7】	【例1】 I want to be a baseball player. I like baseball very much. ----- 【例2】 I want to go to Italy. I want to watch a soccer game there.

※正答の条件は、解説シート参照。